

江戸時代2 外交と鎖国

<日本人の海外進出と鎖国への歩み>

徳川家康は外交の相談役にオランダ人とイギリス人を選び、海外との貿易に力を入れました。

家康は、海外に出かける貿易船に①_____ (渡航許可証) をあたえて保護しました。

- 九州の大名や大商人 (京都、大阪、長崎など) は東南アジア各地に出かけて貿易を行いました。→②_____貿易

ルソン (フィリピン)、シャム (タイ) などの東南アジア各地に③_____が作られました。

④_____のように、シャムの王に仕えて活躍するものもいました。

*キリスト教徒

- キリスト教は江戸幕府の政治と合わない (幕府の支配に都合が悪い) という問題が生じます。また、信者の団結や西国の大名が貿易によって経済力を強めることをおそれました。

1612年家康は⑤_____を出して、キリスト教徒の改宗を強制します。

1616年 ヨーロッパ船の来航を長崎と平戸に限定します。

1624年 スペイン船の来航を禁止します。

1637年 キリスト教徒の農民たちが⑥_____をおしたてて一揆を九州地方で起こします。

➤ ⑦_____

* 幕府はキリスト教を厳しく取り締まるようになります。

- ・ 信者を発見するため⑧_____を実施。
- ・ 宗門改によって仏教の信者であることを証明。

1639年、幕府は⑨_____船の来航を禁止します。

1641年 オランダ商館を平戸から長崎の⑩_____へ移します。

- オランダはキリスト教の布教をしない国だったから貿易を続けた。

中国の⑩_____の商人も⑨で貿易をする。

➤ 唐人屋敷とうじんやしきに住んで幕府の監視下におかれる。

◇

これにより ⑫_____ (オランダ、清以外とはほとんど関わりをもたない) が完成します。

<鎖国時の外交>

日本と朝鮮との国交は家康のときに回復し、家光のときから①_____

がやってきました。(②_____藩ぶさんが釜山で貿易)

- 銅や銀を輸出し、朝鮮人参や木綿、絹織物を輸入

17世紀はじめ ③_____藩りゅうきゅうが琉球王国を支配下に置きます。

- 琉球の施設を江戸に送る。

蝦夷えぞ(北海道)には④_____人が住んでいました。

17世紀後半 ④の不利になるような貿易を行っていた⑤_____藩に反発して戦いをおこしました。指導者 ⑥_____

→⑥の戦い

⑥はだまされて殺され、戦い④の敗北となりました。

解 答

* 教科書、テキスト、資料集などで、図や資料を確認しましょう。

* 出来るだけ漢字で書けるように練習しましょう。

<日本人の海外進出と鎖国への歩み>

- ① 朱印状しゅいんじょう ② 朱印船しゅいんせん ③ 日本町 ④ 山田長政やまだながまさ
⑤ キリスト教禁止令(禁教令) ⑥ 天草四郎あまくさしろう
⑦ 島原・天草一揆(島原の乱)
⑧ 絵踏みえふ(踏絵ふみえ) ⑨ ポルトガル ⑩ 出島でじま ⑪ 清しん ⑫ 鎖国さこく

<鎖国時の外交>

- ① 朝鮮通信使ちようせんつうしんし ② 対馬あしま ③ 薩摩さつま ④ アイヌ ⑤ 松前まつまへ ⑥ シャクシャイン